

# 広濟寺寺報

発行 浄土真宗本願寺派 福田山 廣濟寺

〒 933-0344 富山県高岡市笹川98 TEL(FAX) 0766-31-0096

E-Mail info@kosaiji.net

ホームページ

https://kosaiji.net/

## 法座のご案内

七月三十一日(日)・八月一日(月)  
**黎明講座**  
 九月二十三日(金)午後二時より  
**秋季彼岸会**



## 今号の法語



3歩すすんで  
 2歩さがる  
 万歩計には  
 プラス5歩



## 今号の内容

・寺報の法語をポスターにしました!  
 ・坊守のつれづれ日記  
 ・千夏のきときと日記



コロナ禍がなかなか収まりません。ようやく気兼ねなく生活できるかなというところで、第七波が急拡大。相変わらずの増えたり減ったり繰り返しの溜め息が出てしまっています。

さて、コロナ禍に入って以降、早三回目の夏休みがやってきました。お寺に集まってくる小学生たちを見てみると、みんなマスク姿。思いきり遊べる年頃なのにかわいそうだなと思ってしまうのですが、当の本人たちはマスクをしながらも元気いっぱい。年ごとに大きく成長しているなあと実感します。コロナ禍で思うようにいかないこともたくさんあるでしょうが、その中でも力強く精一杯に生きる小学生たちの姿がまぶしく見えました。

私たちも負けていられません。コロナ禍も永遠に続くわけではないですね。もどかしい中でも、今できることを考え、コロナ禍を精一杯に力強く生き抜きましょう!

# 寺報の法語を

## ポスターにしました！

広済寺寺報第6号から始  
まった「今号の法語」もこれで  
六十一回目となりました。自  
分でも忘れるくらい色々な法  
語を紹介させてもらってきま  
したが、今回それらをポス  
ターにしてみることにしまし  
た。ポスターにあるQRコード  
をスマホで写せば、「法語につ

いてチョット  
ひと言」にも  
リンクしま  
す。



これからは  
お寺の掲示板にも貼ってい  
ますので、また眺めていた  
ければ幸いです。

### 3歩すすんで

### 2歩さがる

### 万歩計には

### プラス5歩



広済寺の法語掲示板 その61

法語についてチョットひと言



そして以前の法語についても、  
ホームページにポスター(A4  
サイズ)にして順次アップして  
いく予定です。皆さんお気に  
入りの法語などあれば、ぜひ  
おうちで貼って使ってください  
ね。お声をかけていただけれ  
ば印刷してお渡します♪  
日常生活の中で仏教の教え  
が少しでも私たちの力になれ  
ばと思います。ご意見ご感想  
もお待ちしています！

# 坊守のつれづれ日記

平等仏教婦人会(地域の五カ  
寺による合同仏教婦人会)では、  
ここ二年間コロナ禍のためすべて  
の活動が休止・延期となってい  
ましたが、去る六月一日、当寺  
で総会及び会員追悼法要が  
つとまりました。声がなくとも目  
と目の会話のご挨拶。そしてア  
クリル板越しのご講師によるご  
法話を拝聴いたしました。



数日後ご門徒様の月忌参り  
に伺った折、先日の追悼法要の  
話が出ました。「母の追悼法要  
にお参りし心も落ち着き、亡く  
なつた母がいつも南無阿弥陀仏  
と手を合わせている姿を何気な  
く見ていたことを思い出しまし  
た。この間お寺で初めてゆつくり  
と法話を聴かせてもらい、南無  
阿弥陀仏の意味に少しながら  
納得してうなづけました。」との  
こと。改めて仏様との間が近く  
感じご縁に気付きました。

『お聴聞の大切さ』を切々と  
話されたことが、本当に有難く  
うれしく思いました。  
これからも浄土真宗の教えや  
親鸞聖人の生き方に出会い、生  
活の中でみ教えを味わっていく  
大切さを、仏教婦人として、家  
庭の中で若い世代に伝えていか  
なければならぬことを痛感い  
たしました。

# 千夏ちなつのきときと日記



今年梅雨らしい雨もなく、稲作や野菜作りをされている方の苦労は計り知れません。近年は「今年の夏は異常やね。」という言葉が毎年言っているような気がします。私の子ども頃は真夏でも三十度ある日は数えるほどしかありませんでした。ところが最近三十度越えは普通で、三十五度前後になる日も度々あります。体調管理には大変な時



期ですが、暑さには負けないよう頑張りましょう！

さて、この夏産まれたの娘も先日満2歳を迎えました。最近はたくさんお話をしてくれるようになり、家族皆で会話を楽しんでいます。少々の富山弁もお手の物で、どうしてそんな言葉まで知っているの？とこちらがあたふたしています。挨拶は恥ずかしがって苦手ですが、人に会うのが嬉しいよ

うです。

言葉と共に、たくさんのお歌も覚えていて楽しそうに歌っています。歌の延長でしようが、お経も少々覚えていきます。特に『正信偈』はお父さん（若院）になりきり、輪袈裟とお経本を持って唱えています。

そして先月の永代祠堂経法要で初めて『恩徳讃』を耳にしてからは、しよつちゅうこの『恩徳讃』を歌っています。何回も「聴きたい！」とねだっては耳で覚えたようです。スポンジのように何でも吸収してしまう子どもの姿に圧倒されます。

もちろん意味は分かっています。私もそうでした。この機会に少し調べてみましたので少し紹介させていただきます。

『恩徳讃』とは、親鸞聖人が『正像末和讃』の中に書かれているお言葉で、昔から浄土真

宗の盛んな地域では節をつけ歌われ、親しまれています。

「恩徳」という言葉がでてきますが、「恩」も「徳」も同じ意味で、「恩のことです。「恩」のことを歌の形で教えられたのが『恩徳讃』だそうです。

私たちは多くの方のおかげで生きていくことができています。孤独を感じやすいこのご時世ですが、私たちは決して一人ではないということを改めて知ることができました。



坊守と前坊守の三人で

# お知らせ

令和四年

## 両講合同夏期講座

七月三十日(土)

午後二時より

場所 土屋 珉照寺

## 黎明講座

七月三十一日(日)

午前五時半～六時半

御講師

氷見組 法順寺

圓山 望師

八月一日(月)

午前五時半～六時半

御講師

川上組 本福寺

栗山 宣雄 師



## 盃蘭盆会

八月十五日(月)

午後二時より

十六日(火)

午前九時半より

午後二時より

## 廣濟寺護持委員会

八月未定

午後二時より

## 秋季彼岸会

九月二十三日(金)

午後二時より

御講師

新湊組 覚円寺

青木 哲隆 師

## 廣濟寺仏教婦人会

毎月第四土曜日

午後七時半より

※当面の間、休会します。

## ※月参りについて

八月十四日・十五日・十六日の三日間はお休みさせていただきます(祥月命日は除く)。

## ※五位組夏休み

子ども大会について コロナ感染拡大防止のため、中止いたします。

# 編集後記

先日、大阪府吹田市で不発弾が撤去されたとのニュースがありました。およそ二千人の住民が避難し、現場の横を走るJRも運休しての作業になったそうです。撤去されたのは太平洋戦争中に落とされたらしき一トン爆弾。今から八十年近くも前のものでした。

今では遙か昔に感じられる戦争ですが、今なお残るその悲しい爪痕は、不発弾に限らず、事あるごとに私たちの前に現れてきます。

過去から現在、現在から未来へ。私たちは過去から何を学び、未来へ何を遺していくのか。せめて次の世代に悲しみを押しつけないようにしたい。できればみんな笑顔になれることを遺していきたい。今を生きる私たちが問われています。

